

4月から試行実施

清掃事務所の 衣類の回収ボックスを ご利用ください

舞鶴市衣類のリユース事業

着なくなった
ジャケットやズボン



昔はいていた
スカート



使わなくなった
スポーツウェア



少しくたびれた
シャツ



持ち込むときのルール

- ・まだ着ることのできる清潔なものを持ち込んでください。クローゼットやタンスに眠っている衣類は大歓迎です。
- ・中身の見える透明・半透明の袋に入れて持ち込んでください。
- ・次のものは持ち込むことができません。

×制服、作業着

×下着や靴下

×着物、和服

×衣類以外のもの

×傷みの激しいもの

×濡れているもの

衣類だけなら
清掃事務所での
搬入受付手数料は
不要です

問合せ先：舞鶴市役所 生活環境課 66-1005

衣類もリユース

舞鶴市の家庭から排出される可燃ごみの中には約4%の衣類や布が含まれ、重量にすると年間約500トンになると推計しています。

こうした衣類のすべてをリユース、リサイクルできるわけではありませんが、少しでも衣類を『ごみにしない』取り組みを進めるため、衣類の回収ボックスを設置しています。



タンスの中で古びていきます

日本では1人あたり年間18着の衣類を購入し、15着の衣類を手放し、35着の着ない服を保管しているそうです。

1枚の服にも、こんなに資源が！

服1着の製造では、255本分のペットボトル製造に相当するCO2を排出し、お風呂11杯分の水を使用しています。

衣類のリユースは環境にやさしい取り組みです

※出典：環境省『サステナブルファッション』HP

どんなものが回収ボックスに出せますか？

- Q ボタンが取れていても大丈夫ですか？
A 大丈夫です。状態に応じてリユース、リサイクルされます
- Q クリーニングに出す必要はありますか？
A タンスやクローゼットに入っている状態のままでOKです。
- Q 冬物衣料でも出せますか？
A 大丈夫です。ぜひ出してください。
- Q シミ、汚れ、破れのあるものでも大丈夫ですか？
A 多少であれば大丈夫ですが「まだ着ることができる」ものを出してください。
- Q 子供服でも出せますか？
A 回収ボックスにも出すことはできますが、子供服については、リサイクルプラザでも「子供服の募集、無料での提供」の取り組みを実施していますので、ぜひご協力ください。

本事業は、衣類のリユース・リサイクル方策について検討するため、令和6年度末まで試行実施するものです。ぜひご協力ください。